

町長発!

“がんばる” トーク

町長 上川元張



コロナが5類に移行して初めての夏。全国で様々な夏祭りやイベントが復活する中、若桜町でも7月22日に4年振りに納涼花火大会&土用縁日が行われました。土用縁日の屋台は人であふれ、若桜クラブのトランプロビクス演技のほか、大阪の吹奏楽の名門校、淀川工科高校吹奏楽部も合宿先の氷太くんから駆け付け、爽快な演奏で会場を沸かせました。納涼花火は、花火価格の高騰で予算が不足する中、町内外の事業所から多くの協賛をいただき、約1,600発の見応えのあるショーとなりました。シーズントップを切る大会でもあり、道の駅周辺はかつてない大観衆で埋め尽くされました。

7月29日には吉川で、地元Y Y C主催により、町の人材育成事業を活用し製作したイルミネーションのお披露目イベントが行われました。当日、寄来屋の前庭に並べられた約30組のテーブルは、町民を中心に120人を超える来客でほぼ満席。吉川特産の豚肉・ウインナーを始め地元野菜や各種酒類も提供され、向かいの山裾に飾られたイルミネーションや地元音楽愛好家の演奏を肴に、七輪を囲ん

でBBQを楽しみました。イルミネーションのクオリティの高さもさることながら、イベントの企画運営力やもてなしの心など、Y Y Cや吉川集落の底力を感じる、顧客満足度の高いイベントとなりました。

また、この夏は人気番組の収録が相次ぎました。NHKの「鶴瓶の家族に乾杯」では、「ぶっつけ本番の旅」を謳い文句に、笑福亭鶴瓶さんと女優の小池栄子さんが町内各所で町民とのふれあいを楽しめました。番組では多くの町民が登場、町内が話題で沸き立ちました。観光協会のHP閲覧数が跳ね上がったりと、空き家の相談が急増するなど、全国からも大反響がありました。盆過ぎには、日本海テレビの「冠ルージャ」の収録が行われました。お笑い芸人ガンバレルージャの二人が地域の魅力を掘り起こす移住番組で、町の魅力をたっぷり収録されました。9月中旬〜10月上旬にかけて、4回に分けて放送されますのでお楽しみに。他にも、郷土文化の里での様々な催し、若桜宿のライトアップや金魚のつるし飾りの制作・設営など、町民の皆さんのパワーを感じ、元気をいただいた夏でした。